

製品名: EphA2/3/4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10516**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB, ICC/IF, ELISA |
| 反応性 | 人間、ネズミ |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:200-1:1000, ELISA 1:20000-1:40000 |
| 分子量 | 130kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | EPHA2/3/4 EPHA2; ECK; Ephrin type-A receptor 2; Epithelial cell kinase; Tyrosine-protein kinase receptor |
| 別名 | ECK; EPHA3; ETK; ETK1; HEK; TYRO4; Ephrin type-A receptor 3; EPH-like kinase 4; EK4; hEK4; HEK; Human embryo kinase; Tyrosine-protein kinase TYRO |
| 遺伝子 ID | 1969/2042/2043 |
| SwissProt ID | P29317/P29320/P54764 |
| 免疫原 | 抗血清はヒト EPHA2/3/4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 556-605 |

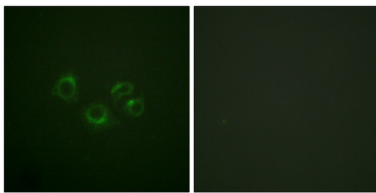
背景

この遺伝子は、タンパク質チロシンキナーゼファミリーのエフリン受容体サブファミリーに属します。EPH および EPH 関連受容体は、特に神経系において、発達過程の媒介に関与していることが示唆されています。EPH サブファミリーの受容体は、典型的には単一のキナーゼドメインと、システインリッチドメインおよび2つのフィブロネクチンタイプ III リピートを含む細胞外領域を有します。エフリン受容体は、細胞外ドメイン配列の類似性と、エフリン A およびエフリン B リガンドへの結合親和性に基づいて、2つのグループに分類されます。この遺伝子は、エフリン A リガンドに結合するタンパク質をコードします。この遺伝子の変異は、遺伝的に関連する特定の白内障疾患の原因となります。[RefSeq 提供、2010年5月],触媒活性:ATP + a [タンパク質]-L-チロシン = ADP + a [タンパク質]-L-チロシンリン酸。機能:エフリン A ファミリーのメンバーの受容体。エフリン A1、-A3、-A4、および-A5 に結合します。類似性:タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。Tyr タンパク質キナーゼファミリー。エフリン受容体サブファミリー。類似性:1つのタンパク質キナーゼドメインを含みます。類似性:1つのSAM (無菌アルファモチーフ) ドメインを含みます。類似性:2つのフィブロネクチン III 型ドメインを含みます。サブユニット:SLA と相互作用します (類似性による)。INPPL1/SHIP2 と相互作用します。組織特異性:皮膚、腸、肺、卵巣など、上皮細胞の割合が高い組織で最も高く発現します。、

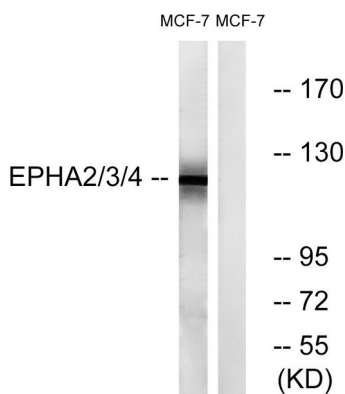
研究分野

軸索ガイダンス;

画像データ



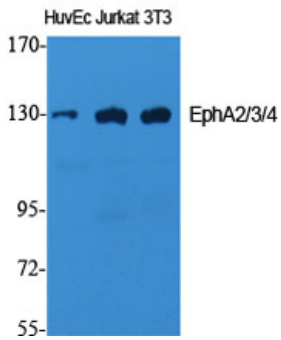
EPHA2/3/4 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



EPHA2/3/4 抗体を用いた MCF-7 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。

(kD)

EphA2/3/4 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



EphA2/3/4 ポリクローナル抗体を用いた 3T3 細胞のウェスタンブロット解析

